

11 特定術式における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

※ 手術後に、手術部位感染（SSI）が発生すると、入院期間が延長し、入院医療費が有意に増大します。SSI を予防する対策の一つとして、手術前後の抗菌薬投与があり、手術開始から終了後2～3時間まで、血中および組織中の抗菌薬濃度を適切に保つことで、SSI を予防できる可能性が高くなります。このため手術執刀開始の1時間以内に、適切な抗菌薬を静注することで、SSI を予防し、入院期間の延長や医療費の増大を抑えることができると考えられています。より高い値が望ましい。

調査実施日	分母数	分子数	投与率
2015年04月	27	27	100.0%
2015年05月	25	25	100.0%
2015年06月	35	35	100.0%
2015年07月	29	29	100.0%
2015年08月	18	18	100.0%
2015年09月	25	25	100.0%
2015年10月	27	27	100.0%
2015年11月	24	23	95.8%
2015年12月	25	23	92.0%
2016年01月	20	19	95.0%
2016年02月	31	31	100.0%
2016年03月	19	18	94.7%
2016年04月	23	23	100.0%
2016年05月	22	22	100.0%
2016年06月	35	35	100.0%
2016年07月	29	29	100.0%
2016年08月	30	30	100.0%
2016年09月	26	26	100.0%
2016年10月	26	26	100.0%
2016年11月	23	23	100.0%
2016年12月	27	26	96.3%
2017年01月	28	28	100.0%
2017年02月	34	34	100.0%
2017年03月	30	30	100.0%
2017年04月	31	31	100.0%
2017年05月	34	34	100.0%
2017年06月	36	36	100.0%
2017年07月	38	38	100.0%
2017年08月	36	36	100.0%
2017年09月	36	35	97.2%
2017年10月	31	29	93.5%
2017年11月	35	35	100.0%
2017年12月			

(参考 QI 推進事業参加病院の平均値 2014年度 89.2%
2015年度 91.2%(前年比+2.0))